

「第7期 福島子ども未来塾 第2回」



【参加者】 小学5年生～中学2年生  
【場 所】 国立磐梯青少年交流の家



○事業趣旨

- ・ パラスポーツなどにチャレンジ、楽しさを実感する。
- ・ 様々なスポーツを通して、ルールを守ることや仲間と協力する大切さに気付く。
- ・ チームメイトを応援したり、サポートしたりする喜びを実感する。

○参加者内訳

○活動日程

対 象	男	女	計	活動日程																							
小学5年生	11	21	32	10/9 (土)																							
小学6年生	11	16	27	10/9 (土)																							
中学1年生	4	0	4	10/9 (土)																							
中学2年生	1	0	1	10/10 (日)																							
合 計	27	37	64	10/10 (日)																							

○研修トピックス

「スポーツ ～いろいろなスポーツにチャレンジしよう～」

①サッカー

ドリブルの練習、ボールをコントロールするキックの練習、それを生かしての対一。男女関係なく楽しく取り組んだ。

②カバディ

カバディのルールの説明、逃げ方、捕まえ方等、練習に取り組んだ。難しさを感じながら一生懸命に取り組んだ。

③野球

ボールの投げ方、キャッチボールの仕方を教えてもらい、練習に取り組んだ。後半、チームに分かれ、簡易的なルールでゲームを行った。

④車いすラグビー

車いすの使い方、車いすラグビー競技の説明やパラスポーツについて教えていただいた。実際に車いすに乗ってラグビー体験をした。

「アクティビティ ～農業×スポーツ講義～」

福島美味しい米と野菜を育てている食育指導士の設楽 哲也氏からご講演をいただいた。野菜の育て方や苦労の話を通して、「自分のできることを積み上げていくこと」や「当たり前は当たり前ではない」というメッセージを伝えていただいた。

「グループワーク ～チームで相談し、チアをつくろう！～」

2日目のスポーツ大会に向けて、自分のチームの応援を考えた。考えを友達に伝え、もっと良くなるように話し合った。

「スポーツ大会 ～協力・応援、全力競技～」

サッカーとリレーの2種目を行った。サッカーは自分が出ていない時にチームメイトを一生懸命応援する姿が見られた。スポーツ大会後の振り返りで、自分の気持ちをチームメイトに伝えることができた。

○成果と課題○

<成果>

- ・ 感想カードに、スポーツ大会に向けてのチアの相談、ユニホーム作りなどを通して、交友関係が深まり、協力する大切さなどを感じたという内容の感想を書いた。
- ・ 一流のスポーツ選手に学び、競技に対する考え方と指導者のすごさと種目の楽しさを感じた。

<課題>

- ・ 2日間で4種目のスポーツを体験した。その分、楽しさを感じているところで終了し、「もっとやりたい。」と感じる子が何名かいた。
- ・ チアなどの話し合いで考えがあってもなかなか意見を言えない子の姿があった。